

令和2年度 第6学年 平成30年度版「仙台の自然」活用 カリキュラム

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
時期	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
単元	地球と私たちの暮らし 1 物の燃え方と空気			2 動物のからだのはたらき			3 植物のからだのはたらき			4 生き物のくらしと環境			5 月の形と太陽			6 大地のつくり			7 変わり続ける大地			8 てこのはたらき			9 電気と私たちのくらし			10 水溶液の性質とはたらき			11 地球に生きる					
指導時数	2			7			9			8			6			6			8			4			9			12			17			9		
関連する「学習の問題」				月の形が、日によって変わって見えるのは、どうしてだろうか。			わたしたちが住む仙台の大地は、どのようにしてできたのだろうか。			地震によって、大地のようすは、どのように変化するのだろうか。			人は、くらしのなかで、環境とどのようにかかわり、その結果、環境にどのようないきょうをおよぼしているのだろうか。			これから、人が地球でくらし続けるために、自分たちができることを考え、「行動宣言書」にまとめましょう。																				
活用できる「仙台の自然」のページ				Op.95 「月の満ち欠け」 ・月の満ち欠け表 Op.99 「人々のくらしと星」 ・「伊達政宗」のかぶとと月の形 活用例			Op.12～35 「大地の歴史」 ・茂庭、七北田海の時代 ・火山と湖の時代 ・竜の口の海の時代			Op.36～39 「宮城県をおそった大地震」 ・2011年東北地方太平洋沖地震(東日本大震災) ・震度とマグニチュードの違い ・地震と津波から身を守るために 活用例			Op.62 「生物による水質判定」 ・川の水の汚れと生物の住む環境 活用例			Op.100～101 「多様性と生きもののくらし」 ・互いにつながる生きもの																				